

## 第2章 上位関連計画の整理

ここでは、上位関連計画として、「新潟市都市計画基本方針」、「にいがた都市交通戦略プラン（基本計画）」、「新潟市立地適正化計画」について整理します。

### 1. 新潟市都市計画基本方針

- 本市の今後の都市づくりの方向性を示している新潟市都市計画基本方針では「市街地と田園・自然の多様な魅力が人をつなぐ多核連携都市 新潟」を目指す都市の姿としています。
- 2022（令和4）年12月に改訂され、2032（令和14）年度を目標年次とした計画です。

#### ■目指す都市の姿

- 新潟市が目指す都市の姿を「市街地と田園・自然の多様な魅力が人をつなぐ多核連携都市 新潟」とします。
- 目指す都市の姿の構造（多核連携都市）の実現に向けた考え方を次の3つの要素で示されています。
  - (1) 市街地と田園・自然の共生・共鳴
  - (2) 都市・地域の拠点の機能強化
  - (3) 拠点間の連携強化



図 都市構造のイメージ

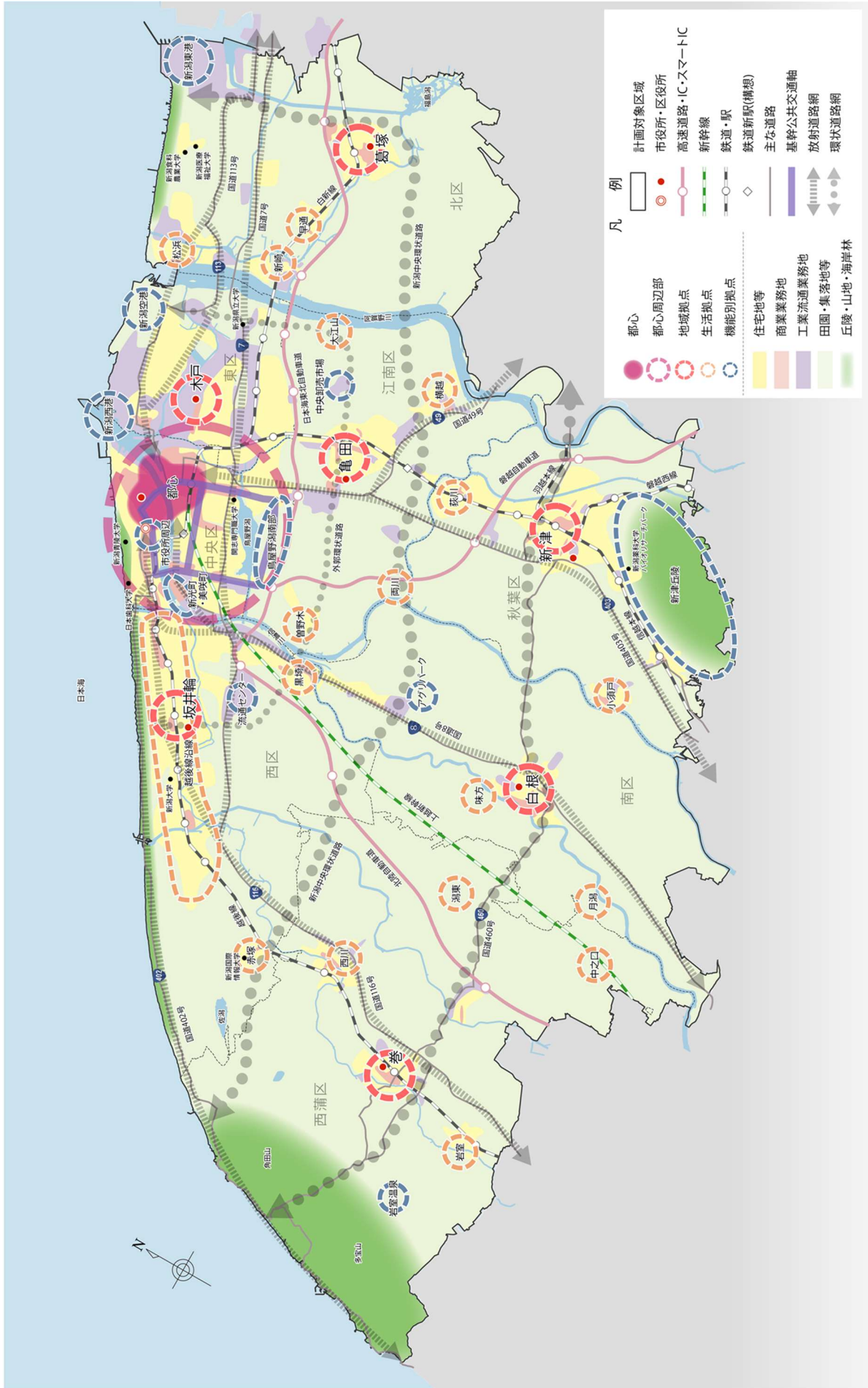


図 基本的な方針の市全体図 (2022.12 時点)

## 2. にいがた都市交通戦略プラン〔基本計画〕

- 本市の交通政策の基本的な方針を定めているにいがた都市交通戦略プランでは「県都新潟の拠点化と安心して暮らせるまち」を交通の将来像に掲げ、2つの目標、5つの基本方針を定めています。

### ■将来像と目標

交通の将来像：県都新潟の拠点化と安心して暮らせるまち

目標1：県都新潟の拠点化を支える交通【拠点化の視点】

目標2：安心して暮らせることで選ばれるまちを支える交通【市民生活の視点】

### ■将来像を実現するための基本方針

基本方針1：多核連携型のまちづくりを支える交通戦略

基本方針2：都市の活力と拠点性を強化する交通戦略

基本方針3：まちなかの賑わいを創出する交通戦略

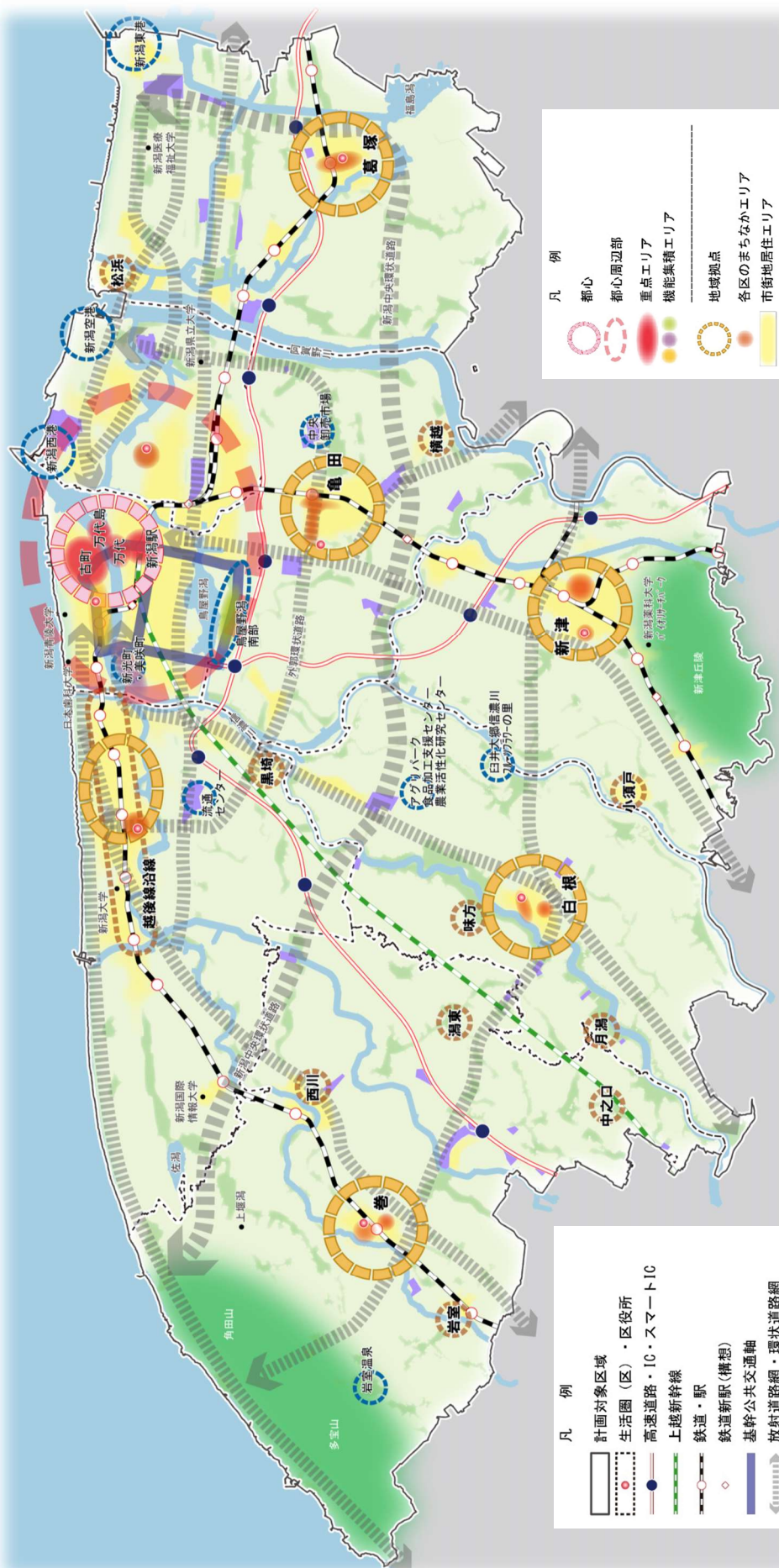
基本方針4：暮らしを支えるモビリティを地域で育む交通戦略

基本方針5：みんなで築き上げる交通戦略



### 3. 新潟市立地適正化計画

- 本市の都市構造は、高次機能が集積した都心、それを補完する都心周辺部、それらと公共交通ネットワークや道路網でつながっている地域拠点で構成されています。
- また、本市は隣接市町村と広域的な連携を進める「新潟広域都市圏」を形成することにしており、都心や都心周辺部、地域拠点と近隣市町村とのネットワークの構築も重要となります。
- 本計画では、立地適正化に取り組むという観点から改めてこの配置を明示するとともに、それぞれの拠点が担うべき機能について再整理しています。



- 凡 例
- 都心 (Center)
  - 都心周辺部 (Periphery of Center)
  - 重点エリア (Key Area)
  - 機能集積エリア (Functional Concentration Area)
  - 地域拠点 (Regional Node)
  - 各区のまちなかエリア (In-town Area of Each District)
  - 市街地居住エリア (Urban Residential Area)
  - 生活拠点 (Living Node)
  - 機能別拠点 (Functional Node)
  - 工業団地 (Industrial Park)
  - 田園暮らし奨励エリア (Incentive Area for Rural Living)
  - 田園を基調とするエリア (Area Based on Rural Character)
  - 丘陵・山地・海岸林 (Hills, Mountains, Coastal Forest)

- 凡 例
- 計画対象区域 (Planning Target Area)
  - 生活圏(区)・区役所 (Living Sphere/District Office)
  - 高速度路・IC・スマートIC (High-speed Road/IC/Smart IC)
  - 上越新幹線 (Joetsu Shinkansen)
  - 鉄道・駅 (Railroad/Station)
  - 鉄道新駅(構想) (Proposed New Railroad Station)
  - 基幹公共交通軸 (Main Public Transport Axis)
  - 放射道路網・環状道路網 (Radial and Ring Road Network)

図 都市の骨格構造

## ■都心及び都心周辺部が担う機能

- ・ 中枢的な業務・商業機能が集積する都市の象徴的な市街地
- ・ 様々な魅力・交流から新たな情報や文化が創造・発信される拠点
- ・ 高次都市機能が集積した「都市の顔」に例えられる中心的なまちなか



図 都心周辺部のイメージ

## ■各区の地域拠点が担う機能

- ・ それぞれの地域で育まれてきた歴史や個性を持ち、中心を担ってきた要衝
- ・ 古くから地域の拠点としての市や商店街などが存在してきた地域の核
- ・ 各区（生活圏）の中心であり、まちなかを形成する市街地
- ・ 日常生活での人の出合いや顔が見える場としての身近な交流拠点

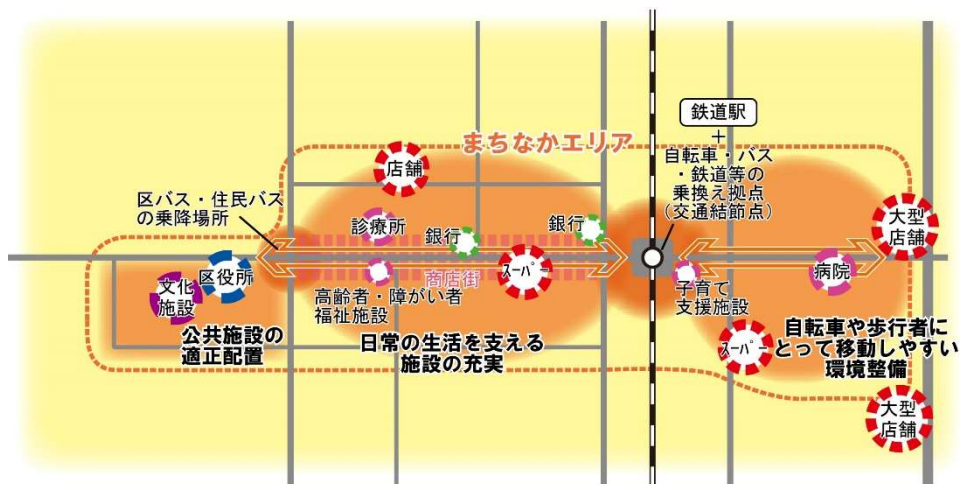


図 地域拠点周辺のイメージ

◆新潟市立地適正化計画と新潟市地域公共交通計画の連携

- 新潟市立地適正化計画において、本市のまちなか居住を象徴するエリアとして「公共交通の利便性の高いまちなか居住エリア」が設定されており、本計画においては、「公共交通の利便性の高いまちなか居住エリア」と連携した公共交通の取り組みを推進します。

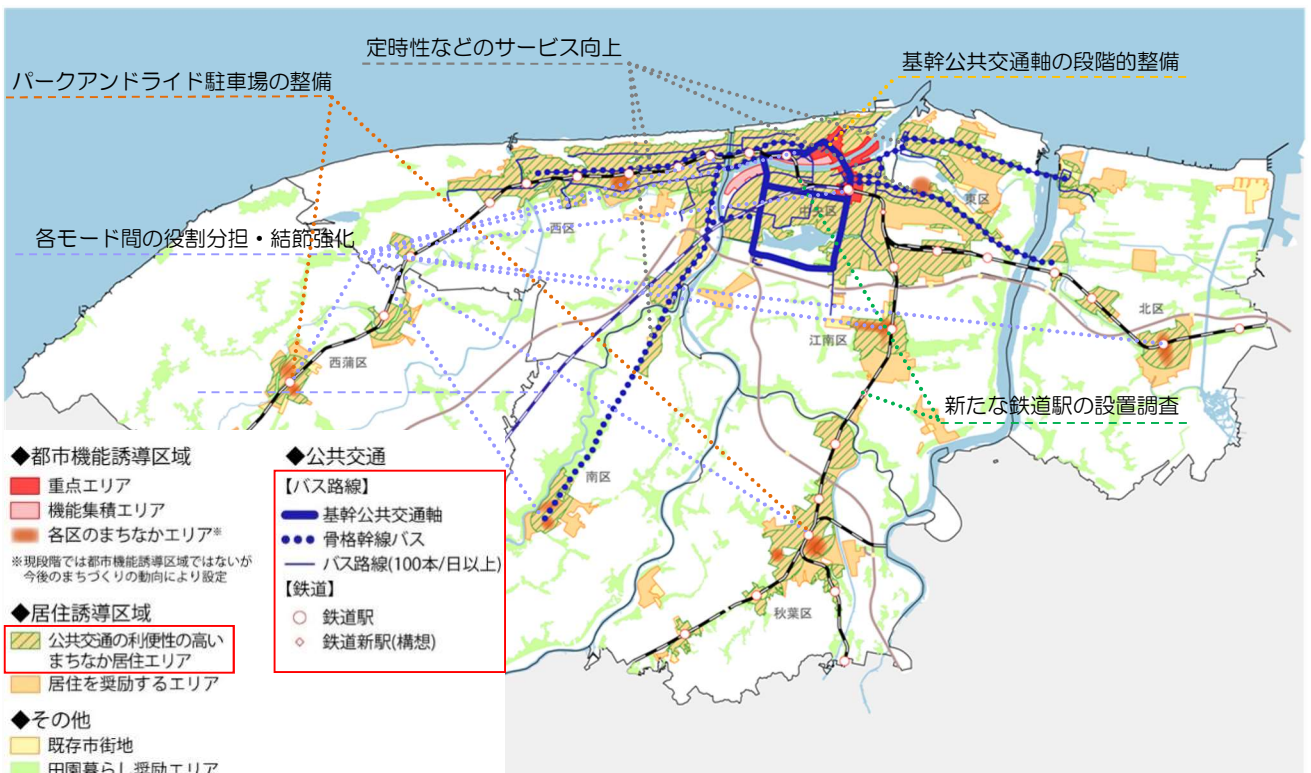
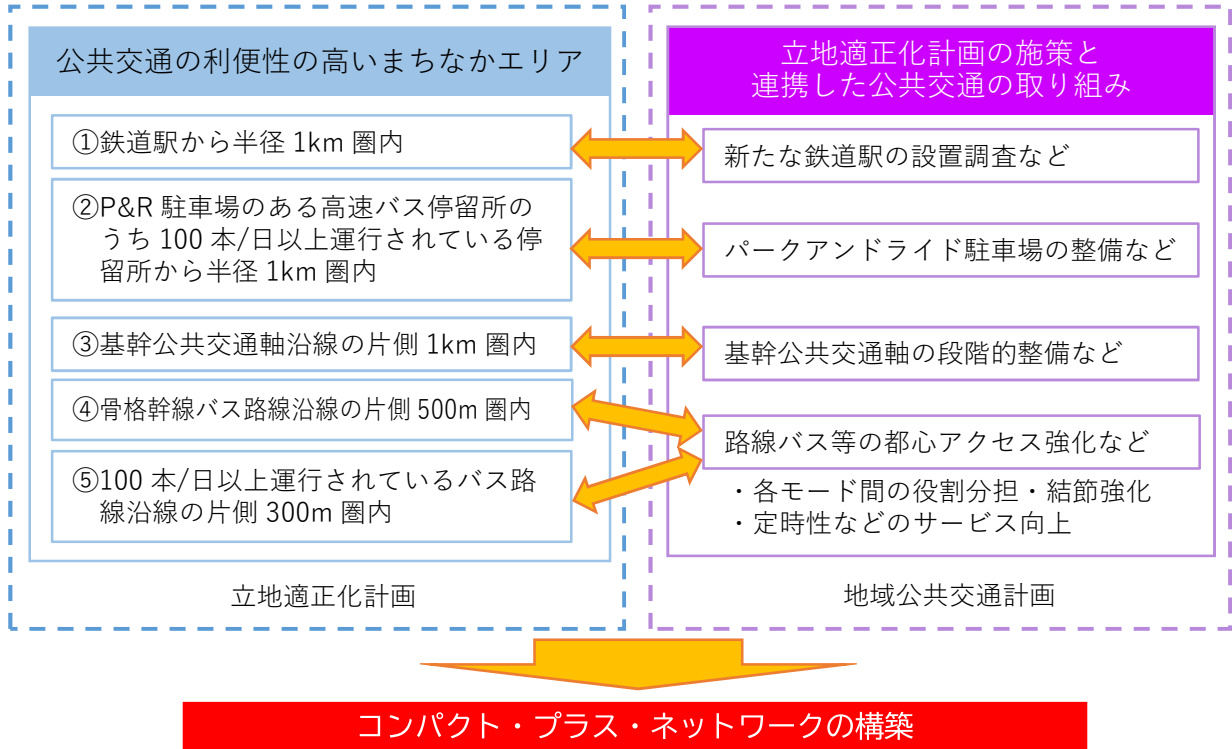


図 新潟市立地適正化計画と新潟市地域公共交通計画の連携